

Press Release

品川区立環境学習交流施設
エコルとごし



報道関係者各位

2026年2月26日(木)

【メディア取材可】品川区 エコルとごしにて開催中！

とみたなつみ

富田菜摘作品展

「廃材から生まれたいきものたち」

2026年2月25日(水) - 3月22日(日)



品川区立環境学習交流施設エコルとごし(東京都品川区豊町、館長:中藏 康之)では、3月22日(日)までとみたなつみ富田菜摘作品展「廃材から生まれたいきものたち」を開催中です(観覧自由・無料)。

本展は、“かつて誰かの生活を支えた素材”である廃材に新たな命を吹き込む富田菜摘さんの作品を通して、現代社会が抱える「ごみ」と「資源」の関係性、そして私たち自身の暮らしの在り方について、新たな気づきを促す展示となっています。

空き缶や調理器具、家電などの金属廃材からなる色鮮やかな動物の立体作品を制作する富田菜摘さんは、役割を終えた素材が持つ多様な質感や記憶を生かしながら、ユーモラスで生命力あふれる造形表現を追求してきました。たどってきた歴史を錆や傷として刻んできた廃材が、作家の手によって表情豊かな「いきもの」の作品へと生まれ変わる姿は、私たちが日常の中で何気なく捨ててきたモノたちに潜む価値や可能性を鮮やかに浮かび上がらせます。

日常の中で意識することの少ない“モノの行方”に目を向けることは、持続可能な未来を考えるうえで欠かせない視点です。エコルとごしならではのオープンな空間で、誰もが気軽に作品と出会い、“モノの行方”を見つめるまなざしを深め、持続可能な社会や環境について思いを巡らせるひとときをお過ごしください。



<作家プロフィール>

富田 菜摘 Tomita Natsumi

美術家

1986年 東京生まれ

2009年 多摩美術大学絵画学科油画専攻卒業

金属廃材の動物作品ほか、新聞紙や雑誌を素材にした人物作品など、身近な素材を用いてユニークな作品を制作。

中村屋サロン美術館、ヤマザキマザック美術館をはじめ、シンガポール、香港など、国内外で個展を多数開催。また、長野県立美術館、越後妻有アートトリエンナーレなど多くのグループ展で作品を発表。

病院やTVスタジオへの作品設置、パブリックアート、行政や企業とのコラボレーション等、多方面で活動。



<作家コメント>

ものには捨てられるまで、それぞれのストーリーがあります。

誰かが乗っていた自転車、古い調理器具、壊れた電子機器、日々何気なく使われる様々なものたち…

その表情からは、新品にはない深い味わいを感じます。

使い込まれた風合い、錆、日に焼けて褪せた色。

一つとして同じものはなく、優しく、強く、温かい。

そういったものを集め、つなぎ合わせ、新しくいきものに生まれ変わらせたい。そんな思いで作品を制作しています。

離れてみると一体のいきものですが、近づいてよく見ると、一つ一つの細かなパーツの形や色にたくさんの発見があるはずです。

近づいて、離れて、色々な角度から作品を鑑賞してみてください。

作品を身近に感じて楽しんでもらえたら嬉しいです。

<開催概要>

とみたなつみ

富田菜摘作品展「廃材から生まれたいきものたち」

[開催期間] 2026年2月25日(水)～3月22日(日)

[会場] 品川区立環境学習交流施設 エコルとごし

[開館時間] 7:00～21:30

※観覧は無料です。どなたでも自由にご覧いただけます。※期間中の休館日はありません。

詳細は <https://ecoru-togoshi.jp/event/special-exhibition/27318/>



■クイズカードにチャレンジ！

ご希望の方には、総合案内でクイズカードを配布します。

作品をじっくりと観察しながらクイズに答えるのも楽しみのひとつです。

■来場者アンケート(WEB)実施中！

期間中、アンケートをお答えいただくとオリジナルグッズをプレゼントしています。

広報用画像をご希望の際は以下番号をお知らせください。



①メインビジュアル



②ポスター



③元(はじめ)



④ブル



⑤ブランドン

品川区立環境学習交流施設エコルとごし 施設概要



つなぐ つづける つくりだす ～エコなミライへ～

品川区立環境学習交流施設「エコルとごし」は、自然豊かな戸越公園の中にあります。体験型展示・イベント等を通して、地球環境について身近な視点で楽しみながら学べるほか、早朝から夜間まで利用できる開放的なコミュニティラウンジをはじめ、キッズスペースや貸室など、地域における憩いと交流の場としても広く多世代に利用されています。

建物には地中熱利用や太陽光発電など、環境技術を数多く採用し、東京都内の公共建築物で初めて「Nearly ZEB*」の認証を取得。その他、「2022年度グッドデザイン賞」、「第16回キッズデザイン賞」、世界3大デザイン賞である「iFデザイン賞」、「ウッドデザイン賞2023」など、多数の賞を受賞しています。

*「ZEB（ゼブ）」とは、「Net Zero Energy Building（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）」の略称です。快適な室内環境を保ちながら、省エネにより使うエネルギーを減らし、太陽光発電などでエネルギーを創り出すこと（創エネ）で、建物で使うエネルギー収支をゼロにすることをめざした建築物です。

エコルとごしは2024年度実績で、標準的な建物と比較して、消費エネルギー93.9%削減を実現しました。

- 施設名 品川区立環境学習交流施設 エコルとごし
- 所在地 東京都品川区豊町2-1-30（戸越公園内）
- 開館時間 7:00～21:30（展示・キッズスペース等は9:00～18:00）
- 休館日 毎月第4月曜日（祝日の場合は開館し、翌平日休）、
年末年始（12/29～1/3）
- アクセス
東急大井町線 戸越公園駅・下神明駅より徒歩7分
都営浅草線 戸越駅より徒歩12分 / 東急池上線 戸越銀座駅より徒歩15分
- ホームページ <https://ecoru-togoshi.jp/>



【お問い合わせ】 品川区立環境学習交流施設 エコルとごし 広報担当：石橋・丹羽
TEL：03-6451-3411（休館日を除く 9：00～20：00）FAX：03-6451-3412
MAIL：pr@ecoru-togoshi.jp（指定管理者：アクティオ株式会社）

